

――妹の友達の不思議メスガキのマイペース耳ほじりで俺は敗ける。【台本】――

キャラクター：『七々摩訶』（なななな まか） 12歳くらい

いわゆる不思議ちゃんキャラでマイペースな僕っ子。性格は冷静沈着、おとなしく物静か。あまり感情を表に出さず、たまに少し笑う程度。独り言が多い。

不思議ちゃん故の唯我独尊の価値観を持っており、周りに流されない自己の持ち主。偏見や差別意識がなく、誰とでも交流する好奇心旺盛な一面も持つ。

※耳かきボイスですので、感情の起伏があるシーンであっても極力キンキンさせない落ち着いた演技をお願いします。

※ト書きの距離の指定は **通常距離<近距離<超近距離（囁き声の有無）** の順に近くなります。

通常距離：膝枕中の顔を耳に近づけていない状態、もしくは、自然な会話の距離感。

近距離：耳かき中に耳に顔を近づけている際の距離感。

超近距離：意図して近づき話しかける際の距離感。耳打ちや耳ふーも同様。

※距離指定は**緑太字**。演技についてのト書きは**赤太字**。■部分は、吸気、耳ふー、キス音。台詞は黒明朝体です。

※納品の際は、導入、右耳、左耳等パート毎にトラックを分けて頂けると助かります。

※耳ふーは優しく弱めに、確実にマイクに空気が入るようにしてください。

※終始落ち着いた声で演技してください、耳かき中にも長めのセリフがあつたりしますが、睡眠導入になりえるくらい落ち着いた淡々とした口調をお願いします。

※ページ頭の数字はページ番号です。

【あらすじ】

主人公(聴き手)の妹『もも』を訪ねてやってきたメスガキ『七々摩訶』

しかしももは例のごとくコンビニへ…それを聞いた摩訶は、約束の時間より早いがコンビニならすぐに戻るだろうとももの部屋で待つことに…

ももが帰るまでの間主人公と話したいと言う摩訶は、好奇心から主人公の怪しい噂を確かめたいと言い出す。

マイペースな性格故にぐいぐい来る摩訶のアプローチに戸惑う主人公は、あっさり耳が弱点だと見抜かれ、耳の汚れを指摘されてしまう。

摩訶は、主人公に対し一切の偏見は無く、ただ純粋な好奇心から主人公を敗北させたいと耳かきを提案、摩訶のマイペースで不思議な雰囲気飲まれた主人公は、言われるままに摩訶の膝枕に頭を預ける。

新しいメスガキ耳かきに内心喜んでいた主人公だったが、それも束の間、摩訶の好奇心を満たす為だけのマイペースな自己流耳かきで耳穴を隅々まで観察され、弄ばれ、反応を楽しまれ、徹底的に蹂躪されて敗北することとなるのであった…

――【導入パート】――

①両耳、通常距離

(主人公がドアを開ける。 ももはコンビニと言われるも無機質に)

あ、どうも…ももいる？ コンビニ？ あーそっか…

約束の時間より随分早く来ちゃったから、別にかまわないよ。

悪いのはボクだから、気にしないでね。

ところで、貴方がもものお兄さん？ そうなんだ…

(小声で独り言)

フーン…思ってたよりずっと大人っぽいな…

(自己紹介)

初めまして、ボクは七々摩訶、ももとは仲良くさせて貰ってるよ、よろしくね、お兄さん。

ねえ、立ち話もなんだから、ももの部屋に上がってもいいかい？

コンビニならすぐに帰って来るでしょ？ ん、じゃあ決まりだね、お邪魔します。

(ももの部屋に入り、感想を言う)

へえ、案外普通の部屋なんだね…じゃ、ここで待たせて貰うね。

(部屋を出ていこうとする主人公を呼び止める)

あ、待ってよ…一人は退屈だから、よかったら少し話さない？

ちょっと付き合ってよ。年上の男の人と話す機会は少ないからね。

(何故と聞かれ、少し考えて)

え、何故って…うーん…色々と話を聞いてみたいんだ。

特に、お兄さんみたいな怪しい噂の絶えない人にはね…

(しらばっくれる主人公に淡々とぼかさに言い放つ)

あれ？ 知らないの？ ある筋から聞いたんだ…もものお兄さんは、ロリコンで変態でドMで見た目と違ってすごく面白いって…ほんとなの？

②両耳、通常距離

(慌てる主人公にフォロー。 『ただ』から先真面目なトーンで)

あ、ごめん…気に障ったなら謝るよ、他意はないんだ…

ただ、本当ならとても興味がある。

両耳、近距離

(グイッと近づいて目を覗き込む様に。少しにやりとしている)

ねえ？ お兄さん、ホントなの？その噂……ん？近いって？ うん、ワザとだよ？

実験してるんだ、お兄さんの噂が真実か…ボク自身を使ってね。

右耳、超近距離、囁き声、内耳ふ～

(耳ふーは耳垢が邪魔で息がきちんと入らない演出の為、わざとマイクからずらし
てください。 ※後に指定があるまで同じで)

こうして…耳元で…ふ～っ (2秒) おお…凄い…

(小声で驚く、独り言)

普通の大人はこんなリアクションはしない…

やめなさいとかつまらない事を言うところだけど…

右耳、近距離

(主人公にやめなさいと止められ)

は？ やめなさい？ フーン…そんな大人な対応のフリしても…

右耳、超近距離、囁き声

(挑発的に)

本当はやめて欲しくないんじゃないの？

両耳、通常距離

ん？ どうしてこんな事をつて？ 好奇心かな…興味があるんだ。

ボクは気になった事をそのままにしておくと眠れなくなっちゃうからね

③両耳、近距離

(ぐいぐい来る感じで)

ねえお兄さん、どうしたら負けちゃうの？ てゆうか敗けるって何？

ね、ボクにどうして欲しいの？ 教えてよ

(しらばっくれる主人公に、ジト目でにやりと笑って)

…ふーん…あくまでシラを切るつもりなんだ…ま、大方の予想はついてるけどね

左耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふ～

はー…ふう～～～♡(5秒)

(主人公の反応を見て嬉しそう)

やっぱり…さっきの反応でなんとなくわかってたんだ…

お兄さん、耳が弱いんだね…フフフ

左耳、近距離

(主人公の耳を見て汚れに気づく。2行目3行目は独り言っぽく)

……うーん…お兄さんの耳って、なんか汚いね…お掃除してあげるよ。

お兄さんの敗北とやらを見る為にあんな事やこんな事を試してみたかったけど、さすがにボクも超えちゃいけないラインはわきまえてるつもりだし……

…え？ 何でそんな事したいのかって？

両耳、通常距離

(にやりと笑って)

さっきも言ったけど、好奇心だね…見てみたいんだ、お兄さんみたいな大人が子供にもてあそばれて負けちゃうとことか、どんな顔するのか、とかね…

耳掃除くらいなら構わないでしょ？

④両耳、通常距離

(主人公の承諾に嬉しそう)

フフ、決まりだね…大丈夫、ももが帰って来るまでだけだから

なんか、抵抗してた割には耳掃除って言った瞬間おとなしくなった気がするけど…

まあいいや、道具、ある？

(耳かき道具の多さにやや引く)

うわ、こんなに色々、随分用意周到だね…へ？ 偶然？ ふーん…まいつか。

これだけあれば、色々試せて面白そうだし…じゃあ膝枕しようか、
ほら来て、お兄さん。

――【右耳かきパート】――

⑤右耳、通常距離

(膝枕。髪の毛がちくちくして)

ん…けっこうくすぐったいね…

(膝枕に嬉しそうな主人公を見て、質問責め)

お兄さん、随分嬉しそうだね、ボクのフトモモやわらかい？

ひょっとしてボクに膝枕してほしかったの？

だって、さいしょからボクの足ジロジロ見てたもの、気づいてないと思った？

(執拗に否定する主人公に少し残念そうに)

素直になればいいのに、その方がボクも楽しいし…

ボク、キモイとかそんな事別に思わないよ？

ただ純粹にお兄さんの反応が見てみたいんだ。

リラックスして、ボクの前では正直になっていいからね、

触りたかったら、触ってもいいよ？アハハ…

右耳、超近距離

(耳穴を覗き込んで)

んー…まずは、入口の耳垢を取り除こうか、うん。

初めてやるけど、こういう細かい手作業は得意だから、多分大丈夫

右耳、近距離

(初めてなので慎重にやっている感じで)

じゃ、耳かき棒、入れるよ？ 動かないでね…

ん…あ、こんな感じなんだ、耳掃除って…クラフトゲームみたいで面白いね…

うん、サクサク取れてる…ん？ ああ、気持ちいいかい？ やっぱり耳弱いんだね。

(小声、独り言)

入口でこの反応…奥が楽しみだ…フフフ

⑥右耳、近距離

(主人公が擬音を言って欲しいと要求)

ん？ お兄さん、どうかした？ え？ 擬音？

(シコと言いかけるが制止される)

ああ、前にネットで読んだよ、
男の人を責める時は同じ言葉を何度も繰り返して言えって、

確か、シk…あ、言っちゃダメ？ そう…

(とりあえず擬音を言ってみる。反応が良くて楽しくなってくる。擬音ゆっくりめ)

んーじゃあ…ほじほじ…ほじほじ…

…！？ 明らかに反応が変わった…面白い…お兄さん、気持ちいいの？

じゃあ、こしょこしょ…こしょこしょこしょ…

フフフ、これもよさそうだね、もっとかきだしていくよ？

(擬音に感情は込めずに、淡々とやって反応を楽しむ。 擬音ゆっくりめ)

ほじ、ほじ…ほじほじ…ほーじ、ほーじ…フフ

ほじほじほじほじ、ほじほじほじほじ…ほじ、ほじ…

こしょこしょ…こしょこしょ…こしょ、こしょ…こしょ、こしょ、こしょ
…うん、いい感じ

右耳、超近距離

(耳穴を覗き込んで観察しながら)

うーん…入口の耳垢は取れたけど…まだ奥が見えないな…

お兄さん、もう少し奥に刺し込んでもいいかい？ うん、気をつけるよ。

右耳、近距離

(中間耳かき開始、新種の耳垢に対処法がわからず困るが、主人公から助言)

今一手応えがないな…ん？

なんかよく見たら壁に貼りついてる…うーんどうしようか…

へ？ 耳かき棒の先を引っ掛けて…剥がす？

⑦右耳、近距離

(ジト目でちょっと面白がって言う)

ふーん…そうやって他の子達にもレクチャーしたの？

(慌てる主人公にフォロー)

フフ…隠さなくていいよ、ボクとつくに知ってたからね、ボクも大人しく助言に従うよ。

でも、ボクはネタバレは嫌いなんだ、これ以上の手助けは無用だよ

(慎重に教えられた手順をこなす。上手に出来て楽しい。擬音ゆっくりめ)

ん…うまく…引っ掛け、て…ん…よし…剥がす、よ…ん…あ、あ、あっ…

おお、ペリペリって剥がれる…ちょっと気持ちいいね。

まだまだあるよ…ん、ん…引っ掛けて…ペリ、ペリ…ペリりりり～
フフフ、気持ちいかい？

(主人公をナチュラルに弄ぶ)

お兄さん、さっきからずっとビクビクしてるよ？

耳垢剥がし、そんなにいいのかい？

じゃあ、もっと剥がして、丸裸にしちゃおうか…

くっ、くっ、くいと…ペリペリ、ペリペリ…ペリり～

右耳、通常距離

(ピンセットを取る為に少し離れるので通常距離)

よし、じゃあピンセットで引っ張り出していくよ。

右耳、近距離

(再び近づき慎重にピンセットを使う)

傷つけないように…ゆっくりと…んー

ん、ちょっと、難しいね…んしょ、んしょ…剥がした耳垢を…つまんで…よっ

つまんで、引っ張って…ぷちっと…ほっ、ほっ、よっ…ぷちぷちっ

⑧右耳、通常距離

(ピンセットで取り出した耳垢をまじまじと眺め、感心)

おお…ボクこんなに大きな耳垢見たの初めてだ…面白い、ハハ

右耳、超近距離、内吸気と耳ふ～

(※耳ふーは、ある程度奥まで息が届くようになったという演出の為、さっきより多少マイクに息が当たる様にしてください)

はー…ふう～～～♡(5秒) あれ？ さっき息を吹きかけた時より反応がいい…

そうか、耳垢を取り除いたから、さっきより奥まで息が届いてるんだ…
ハハハ、変なの。

あ、でも、よく見たらまだ奥に耳垢が残ってる…という事は…ふんふん成程ね。

右耳、近距離

よし、これもほじくっちゃおうか。

…お兄さん、絶対に動かないでね …入れるよ？

(奥耳かき開始。 慎重にやる感じで。 ペしっ！は言葉です。 擬音ゆっくりめ)

そ～…もう、動かないっ！ ペしっ！

そーっと、そーっと…奥に…ん、もう少し…すすす～…ゆっくり、ほじりだすね。

ゆっくり、ゆっくり…ほじ、ほじ…ん、痛くないかい？ うん、任せて…

ほじ、ほじ…コリコリっと…………あ、ごめん今話しかけないで…

(独り言、ぶつぶつと小声で)

うわあ凄い…こんなに奥のデリケートな所までほじくられてるのに…
気持ちよさそうな顔、これはいい遊びを見つけた、ラッキーだ、へへ…
このまま耳穴空っぽになるまでやっちゃおう、フフフフフ…

(我に戻るが、変わらず落ち着いている)

あ、つい楽しくて独り言を…集中すると出ちゃうんだよねボク、
ごめんごめん、擬音だったね。

ん…ほじ、ほじ…あ…こり、こり、こりこり…うん、もう少しだよ…

⑨右耳、通常距離

(ナチュラルな責め、質問の嵐、どこか楽しそうに)

よし、おわり…フフ…ずっと我慢してたの？ 息が荒くなってるよ？

もう負けちゃいそうなの？ ずーっとふるふる震えてるよ？

右耳、超近距離、内吸気と耳ふ～

(覗き込んで観察。 不意打ち耳ふー)

(※耳ふーは、耳奥まで息が届く様になったのでこれ以降はしっかりとマイクに息を当ててください)

うん、耳穴がかっぱりきれいになったね、奥までよく見えるよ。

はー…ふう～～～♡(5秒)

(主人公が反応、更に要求してくる。快諾するかの様に耳ふ～の応酬)

うわっビクンって…ちょっとびっくり、ん？ もっとして欲しいの？

はー…ふう～～～♡(5秒) んー…ふう～～～♡(5秒)

うん、こんなのはどうかな？ …ふっ♡(1秒) ふっ♡(1秒) ふっ♡(1秒)

お、よさそうだ…

…ふっ♡(1秒) ふっ♡(1秒) ふっ♡(1秒) ふう～～～♡(7秒)

(唇があたるくらい近くで細かく連続で)

ふっふっふっふっふっ♡(3秒) ふっふっふっふっふっ♡(3秒)

ふっふっふっふっふっ♡(3秒) ふっふっふっふっふっ♡(3秒)

(超弱くか細く)

はー…ふう～～～♡(10秒)

右耳、近距離

(唐突に辛辣な一言。 慌てる主人公にフォロー)

お兄さんって、よくキモイっていわれるでしょ？

ハハ…ごめんごめん、ボクは思っていないよ、ホントさ。

⑩右耳、通常距離

(ひとまず耳垢を取り終えて、まだ使っていない道具を漁る)

さて、あらかた耳垢は掻き出したけど…まだ使っていない道具があるね…んー

(耳用ゴムブラシを手に取り、観察)

これは何だろう…どう見ても拷問器具、傷付ける為の物だけど…

あ、これ…ゴムだ…触ってみると案外柔らかい…

(用途に気づくも形状がいかついのでちょっと心配)

っ！　そうか！　これはマッサージ用具なんだね！

大丈夫かな…でもちょっとやってみようか…

お兄さん、コレ、入れるけど痛かったら言ってね。

右耳、近距離

(おそろおそろ耳穴にブラシを入れるが、予想外に反応がいいので安心する)

いくよ……………わっ、凄い反応…

フフフ、このぞりぞりが気持ちいいんだね、そうかそうか、
じゃあもっといっぱいぞりぞりしてあげよう…

(耳かき棒ほど繊細な技術は必要ないので慎重さは軽めに、主人公の反応を楽しみながらブラシを動かす。　擬音ゆっくりめ)

入れるよ…ぞりりりり〜…奥まで、ぐっぼり突っ込んで、ハハ、動かすよ？
いいよね？

それぞれ、出し入れ出し入れ…じゅこじゅこじゅこじゅこ…
凄いね、ずっとビクビクしてるよお兄さん…次は回してみようか…

くる、くる…くるくる…気持ちいいかい？　くるくる、くるくる…
反対周りに…くるくるくるっと。

(主人公の強がりにどこか嬉しそうに)

フフ、それだけ従順に反応してくれたら楽しいよ、
どう？　負けそう？　まだまだ？

そうこなくっちゃね、ボクはまだまだ物足りないから。

⑪右耳、通常距離

(一旦手を止めて考える)

どうすればよりお兄さんを気持ちよくしてあげられるのかな…うーん…

右耳、近距離

(耳ブラシに戻り、実験を始める。ゆっくりはイマイチな様子)

こうして…ゆっくり動かして…うーん…

(素早くしてみると反応がよく、弱点がわかってご機嫌)

それなら速くしてみよう…おっおっおっ！

凄い凄い、ハハ…そうか、お兄さんは速いのが弱いんだね…それぞれそれ♡

(我に返るも、楽しそう。 擬音ゆっくりめ)

あっ、ごめんごめん、つい楽しくなっちゃって…へへ

でも気持ちよさそうだったね、速いの、好き？

あ、ゆっくりもよかった？ じゃあ両方やるね。

ゆっくり、入れて…ぞろろろろ～…抜いて…ぞぼぼぼぼ～…フフフ、もう一度…
ぞろーり、ぞろーり…ずぼ、ずぼ、ずぼ、ずぼ…ずーり、ずーり…

右耳、超近距離、囁き声、■内吸気と耳ふ～

速くするよ…奥までぐっぽり差し込んで…動かすからね。

(責め責め、擬音速め)

それぞれそれぞれ…じゅこじゅこじゅこじゅこ、アハハ

ずこずこずこずこ、ずこずこずこずこ、

じゅぼじゅぼじゅぼじゅぼじゅぼじゅぼじゅぼじゅぼ

はー…ふう～～～～♡(7秒) フフ、すっかり大人しく…ん？

右耳、超近距離

(新たな耳垢が浮き出てきた事に気づく)

あれ、耳壁が…あ、ゴムブラシで搔いたから、隠れてた耳垢が浮き出てきたのか、予想外の所から攻略の糸口が…まだまだ遊べそうだね。

⑫右耳、通常距離

(ブラシが終わり、次の手を思案。 自分で綿棒だと気づく)

うーんと、じゃあこの浮き出た耳垢はどうしようか…残りの道具は…成程、綿棒だね、これでこすり取っていこうか…入れるよお兄さん

(綿棒を試すもうまくいかず困り、ローションを見つける)

んー、耳壁が乾いててうまく取れないな…うーん…ん？

何だろう、これ…耳用ローション、ん？ ローションって割には結構水っぽいだね、これ、つけてみようか…………よし…

ちょっと冷たいかもだけど…いくよ？

右耳、近距離

(濡れ綿棒が効果的とわかり、ご機嫌)

ん、やっぱり、ボクの読みは当たったね…

この濡れ綿棒でふやかせば、うまくこすり取れるようになるはずだ…

よし、もっとたっぷりつけて…よーく塗りこんでいこう…

あ…つけすぎちゃった…びちゃびちゃだ…ちょっと乾かさなきゃね…

右耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

(濡れているので耳ふーが冷たくて主人公の反応がいい、それを見てご機嫌)

はー…ふう~~~~~♡(7秒)

うわっ、大丈夫？ ひんやりとして、癖になる？ それはよかった…

はー…ふう~~~~~♡(7秒) はー…ふっふっふっふっふっ♡(5秒)

右耳、超近距離

(改めて耳穴を観察)

うん、いい感じだね、それじゃ、乾いた綿棒に取り替えて…耳壁をこすり取っていくね。

⑬右耳、近距離

(綿棒開始、耳かき棒より安全なので余裕がある。 擬音ゆっくりめ)

まずは入口から、少しずつ中に入れて…

おお、凄い、ふやかした耳垢が、綿棒にごっそり絡みつく…フフ、楽しい♪

こーし、こーし…ごしごし、ごしごし……こしこし、こしこし…

奥まで突っ込んで…ぐーり、ぐり…ぐーり、ぐり…

ぐっぽりぐっぽり…ぐりぐりぐりぐり

ああ…こんなべっとり耳垢が……フフフ、そろそろ速くしようか。

(高速綿棒の手応えにテンションが上がる)

それぞれ…あっ、あっ、あっ…気持ちいいのかい？ ビクビクしてるよ？

ここかい？ ん、こっちかな？ あ、ここがいいんだね♪

いいよ、いっぱいこすっていこうか…

こしこしこしこし、こしこしこしこし、こしこしこしこし…

ずりずりずりずり、ずりずりずりずり…

右耳、超近距離、囁き声、内吸気と耳ふー

はー…ふう〜〜〜♡(7秒)

フフ、綿棒と耳ふーの合わせ技、この反応は当然だよな♪

はー…ふう〜〜〜♡(5秒)

はー…ふう〜〜〜♡(5秒)

はー…ふう〜〜〜♡(5秒)

右耳、通常距離

(綿棒終わり。主人公が気持ちよさで気絶？している)

あれ？ お兄さん？ どうしたの？ おーい…死んでるのかな？

…目がトロンとして、気持ちよさそうな顔…

成程、これが敗北顔か、一つ勉強になったね、うん。

で・も…ボクの好奇心はまだまだ満たされてないんだ…だから…

右耳、超近距離、内吸気と耳ふー

(いたずらっぽく)

もっともっといじめてあげるよ♡

はー…ふう〜〜〜♡(7秒)

⑭**右耳、超近距離、囁き声、内吸気と耳ふー**

(主人公の反応に嬉しそうに)

フフ、やっぱりビクンってなったね♪

まだまだ反応できる体力が残ってる証拠だね…もっとしてあげるよ…

はー…ふう〜〜〜♡(5秒) はー…〜〜〜♡(5秒) はー…ふう〜〜〜♡(5秒)
…ふっ♡(1秒) ふっ♡(1秒) ふっ♡(1秒) ふっ♡(1秒) ふっ♡(1秒)
ふっふっふっふっふっ♡(3秒) はー…ふっふっふっふっふっ♡(5秒)
はー…ふう〜〜〜〜♡(7秒) はー…ふう〜〜〜〜♡(7秒)

右耳、通常距離

(一段落、最後に梵天を取り出す)

えっと、これで道具は全部使ったのかな…おっと、これが残ってた…

このふわふわで、優しくなでなでしてあげるよ。

右耳、近距離

(今までの淡々とした雰囲気と違ってほんわか優しく。 擬音ゆっくりめ)

さーわ、さーわ…気持ちいいかい？ リラックスしてね、お兄さん…

この後、まだ反対側が残ってるからね…フフフ、たっぷりいじめてあげるよ♡

中にすべりこませて…すわ、すわ…しゅろろろ…

しゅっぽしゅっぽ、出し入れして…

(梵天素早くする)

あ、そうだ…これも…

ハハ、やっぱり…速くするとビクビクってなるね。

右耳、通常距離

(右耳かき終わり)

あ、そういえばまだ帰らないのかな、もも…

フフ、いつまでコンビニに行ってるんだろうね。

ももってホントマイペースだよな、そういう所が好きなんだけど…

さ、終わったよ、反対側もやっちゃおうか…

もっともっとだらしない敗北顔を見せて、ボクを満足させてね。

――【左耳かきパート】――

⑮左耳、通常距離

(髪の毛がくすぐったくてちょっと反応)

んっ/// よし、今度はこっち側だね…

ん？ お兄さん、遠慮しなくていいよ、ボクのお腹にもっと顔押し付けなよ…
クス、そうそう♪

(ちょっと不快そうにするが、すぐに持ち直す)

う、鼻息がちょっと生暖かい…ああ、別に続けてくれて構わないよ、
ボクのお腹の匂いで良ければいくらでも提供するよ、
お兄さんが敗北顔を見せてくれるならね…

それじゃ、さっきので手順は把握したから、
こっちもまずは耳かき棒で耳垢を掻き出していくね。

左耳、近距離

(擬音ゆっくりめ)

こちょこちょ、こちょこちょ…ん、こしょ、こしょ…こしょこしょ…
ん、ほり、ほり…ほりほりほり…
ねえ、もっと速く掻いてもいい？ お兄さん、速いの好きだよね。
かきかきかきかき、かきかきかきかき♡ うん、優しくするからね。

(わざとらしく問い詰める)

お兄さん…ひょっとしてさ、
ももが遅くなるって事…本当は知ってたんじゃないの？
知っててボクを部屋に上げたんじゃないの？ 何かを期待して…

左耳、超近距離、囁き声

ボクに悪戯するつもりだった？
あんな事やこんな事…子供だからチョロいと思って…

(主人公の全力否定に笑うが、予想外の変態ぶりに引く)

アハハ、そんな全力で否定しなくても…え…耳かきはして欲しかった…？
そ、そうなんだ…うわ…お兄さんって、やっぱり本物だね…益々気に入ったよ。
耳かきなんかの何がお兄さんをそうさせるのか…凄く興味深い…

⑩左耳、通常距離

(主人公からの質問に物おじせず淡々と回答)

へ？本当に危ない人かも知れないのに怖くなかったのかって？
うん、それはそれでどんな人なのか見てみたかったし、
ホントにヤバかったら大声くらいは出すよ。

それに、ここはももの家だし…お兄さんは、犯罪者って感じでもなかったしね。

左耳、超近距離、囁き声

十分変な人だとは思うけどね。

左耳、通常距離

(慌てる主人公を見て笑う)

ハハハ…じゃ、おしゃべりはこのくらいにして、次は耳壁だよ。

え？変わってる？ ボクが？ うん、よく言われる
ボクは至って普通にしてるつもりなんだけどね。

左耳、近距離

動かないでね…耳垢をゆっくり剥がしていくよ…
ん…んしょ… お、いいぞ…ん…それ、それ…んしょ…
ペリ、ペリ…ペリペリペリ～…ハハハ、気持ちいいかい？ どんどん剥がれていくよ。
ペリ、ペリ…ペリペリペリ……ん、こっちも…ペリペリ、ペリリリ～～～…ハハ。

左耳、通常距離

(ピンセットを怖がる主人公に優しく)

よし、次はピンセットで…剥がした耳垢を引っ張り出すね。
フフ、怖いかい？ 大丈夫だよ、さっきので慣れたから、
もはやボクに死角はないよ。

左耳、近距離

入れるよ？ そ～っと…つまんで…くっ…と。
引っ張って…ペリ、ペリ、ぷちぷちぷちぷちっ♡

つーまーんーで、ぷちっ♡ うん、いい感じ♪

⑪左耳、超近距離、囁き声、 内吸気と耳ふー

(やや愛おしそうな喋り方で)

(※耳ふーは、ある程度奥まで息が届くようになったという演出の為、さっきより多少マイクに息が当たる様にしてください)

フフ、よしよし♡ よく我慢したね♡ エライエライ♡

我慢したご褒美に、耳ふーしてあげようか？

(主人公、欲しいと即答に少し嬉しそうに)

ハハハ、素直だね…いくよ？

はー…ふう〜〜〜〜♡(7秒) ん？ もう一回？ いいよ♡

はー…ふう〜〜〜〜♡(7秒) …ふっふっふっ♡(1秒)

(耳奥を覗き込んで耳垢のチェック)

…奥、見せてね…んーこっちもたっぷりだね…………ふっ♡(1秒)

ハハハ…びっくりした？ 寝ちゃいそうだったからね、まだ寝ちゃ駄目だよ、んー…♡ お兄さん、可愛いね♡ ボク何だか変な気分だよ///

じゃ、次は奥入れるよ。

もっともっと、ボクにかわいい反応見せてよね♡

左耳、近距離

ん…ん、ん…あ…ん…奥…痛くないかい？

うん、大丈夫、さっきより大分慣れたから、上手にほじってあげるよ…

ほじ、ほじ…ほじ、ほじ…ほじほじ、ほりほり…

こり、こり、こりこり…奥、まで…突っ込んで…ほーじほじ…フフ♡

(擬音速め)

奥の敏感な所を、優しく…かきかきかきかき♡

あ、大丈夫？ 痛かった？ へ？ 気持ちいからもっと？

なーんだ、良かった。

じゃあ続けるよ…かきかきかきかき、かきかきかきかき♡

ほじほじほじほじほじほじほじほじ♡

⑮左耳、超近距離、囁き声、 内吸気と耳ふー

(※耳ふーは、耳奥まで息が届く様になったのでこれ以降はしっかりとマイクに息を当ててください)

はい、耳ほじり終わりだよ♡

はー…ふう～～♡(5秒) はー…ふう～～♡(5秒) はー…ふう～～♡(5秒)
…ふっ♡(1秒) ふっ♡(1秒) ふっ♡(1秒) ふっ♡(1秒) ふっ♡(1秒)

ハハ…ビクビクだ…ダメダメ、もっとさせてよね…

ふっふっふっふっふっ♡(3秒) はー…ふっふっふっふっふっ♡(5秒)
はー…ふう～～～♡(7秒) はー…ふう～～～♡(7秒)

(覗き込んで)

んー…うんうん、綺麗になったね。

左耳、通常距離

お兄さん、次はゴムブラシだけど、起きてられるかな？

ま、寝ちゃってもボクは一向にかまわないけど…

その時はお兄さんの敗北って事で、寝顔をいっぱい撮っちゃおうかな♡

左耳、近距離

(擬音ゆっくりめ)

ほ～ら、入れていくよ～♡ ずぼぼぼぼ～…フフ、小さく震えてる♡
奥までぐっぽり突っ込んで…ゆっくりゆーっくり、くるくると回していくよ♡

くる、くる…くーる、くーる…そりそりそり、そりそりそり～
反対周りに…くるくるくる～と…

抜く時も、小刻みに動かして…入れる時も…じょりじょりじょり～…
抜き差し、出し入れ…じゅぼじゅぼじゅぼじゅぼ…ぞぼぞぼぞぼぞぼ

(擬音速め)

…速くしていくよ…

じゅぼじゅぼじゅぼじゅぼじゅぼじゅぼじゅぼ♡
じゅこじゅこじゅこじゅこじゅこじゅこじゅこ♡

①9 左耳、超近距離

(覗き込んで、ブラシで浮かせた耳垢を見て驚く)

…凄い、あれだけほじりだしたのに、新しくたっぷり浮き出てる…
これはこすりがいいがうさだね…

左耳、通常距離

えーと、ローションは…あ、これだね。
綿棒に、たっぷりと…よし、じゃあびちやびちやにしちゃおうか…

左耳、近距離

冷たい？ もう慣れた？ フフ、いい子だね♪
それじゃ、遠慮なく…ぐじゅぐじゅ…ぴちゅぴちゅ…よし…

左耳、超近距離、囁き声、内吸気と耳ふー

んー…はー…ふう〜〜〜♡(5秒) 冷たい？ 平気？ うん♡
はー…ふう〜〜〜♡(7秒) じゃ、こすっていくね〜

左耳、近距離

(擬音ゆっくりめ)

まずは入口付近を…すーり、すーり…すりすりすり…
ふやけて柔らかくなった耳壁を…綿棒で、マッサージ…くい、くいと…
ローションをふき取りながら…浮かせた耳垢をこすり取るね…

奥に突っ込むよ…ぐぼぼ〜…ハハ、大丈夫？ まだまだこれからだよ♪
そーらそーら…ゆっくり、ゆっくり、ぐーりぐーり、こすって…
うわっこんなによっぱい…ハハ、汚いな〜… 綿棒を取り替えて…と

左耳、超近距離、囁き声

(擬音高速)

…耳垢、綺麗になったよ。 素早くこすって、ビクビクさせてあげる。

そら、ほらほらほらほら♪
こしこしこしこしこしこしこしこし♡ ずりずりずりずりずりずりずりずり♡
フフ、ここがいいのかい？ こっち？ ぐりぐりぐりぐり、ぐりぐりぐりぐり♡

②0左耳、超近距離囁き声、 内吸気と耳ふー

はー…ふう〜〜〜♡(5秒)

はー…ふう〜〜〜〜♡(7秒)

はー…ふう〜〜〜〜♡(7秒)

はー…ふう〜〜〜〜♡(7秒)

ふーふー綿棒、気持ちよかった？ うん、いい顔♡

(超か細く優しく)

はー…ふう〜〜〜〜♡(10秒)

ふっ♡(1秒)

左耳、近距離

(寝ている主人公を起こさないように小声で)

お兄さ…あ、寝ちゃったか…ハハ、凄いところ顔だ…
起こすのは野暮だよ、じゃ、このままふわふわで、
もっと気持ちよく寝させてあげよう。

(擬音ゆっくりめ)

ふーわ、ふーわ…さーわ、さわ…

しゅっぽしゅっぽ、しゅっぽしゅっぽ…

(擬音速め)

しゅぽしゅぽしゅぽしゅぽ、しゅぽしゅぽしゅぽしゅぽ…

左耳、通常距離

はい、お終い。お兄さん、そろそろ起きなよ、もも帰って来ちゃうよ。
ふう、中々楽しかったな…普段見られない大人の表情も沢山見られたし…

左耳、超近距離、囁き声

気が向いたら、またしてあげてもいいよ♡ お兄さん♡

――【その他】――

②右耳、近距離

(耳かきと耳かきの間の無声部分に挿入する自然な息遣い)

(1回の呼吸に5秒程かけてください)

すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー…
すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー…
すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー…
すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー…
すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー…
すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー…
すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー…
すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー… すー…はー…

両耳、通常距離

(Youtube用タイトルコール)

サークルでぶり…

(Youtube用エンディング)

お疲れ様。気持ちよかったかい？

興味深い体験だったよ、またしてあげてもいいけど…

チャンネル登録、してくれるかい？